

平成24年度活動報告書

会 員 名	酒田市役所		
活 動 名	2012みなとオアシスマつり		
主 催 者	「海の日」記念事業実行委員会 (メンバーは山形県・酒田市・酒田商工会議所・国土交通省東北地方整備局酒田港湾事務所・酒田海上保安部・国土交通省東北運輸局山形運輸支局・海上保安協会山形県支部・酒田海運親和会・東北海事広報協会酒田支部・山形県漁業協同組合・酒田海洋少年団・酒田水先区水先人会・酒田小型船舶安全協会)		
報 告 者	所属	酒田市役所商工港湾課	TEL 0234-26-5758
	氏名	主任 小野 恵太	E-mai <a href="mailto:shoko@city.sakata.lg.jp">shoko@city.sakata.lg.jp</a>
協議会以外の共催・後援等	なし		
実 施 時 期	平成24年7月28日(土)		
実 施 規 模			
実施事業費	1,091,840円		
実 施 概 要	活 動 全 般		
	<p>(1) 働く船の一般公開 10:00～16:00(船舶により調整あり)</p> <p>①大型浚渫兼油回収船「白山」                  ②海上保安庁巡視艇「べにばな」                  ③山形県漁業監視調査船「月峯」                  ④山形県立加茂水産高校実習船「鳥海丸」                  ⑤酒田曳船タグボート「庄内丸」</p> <p>(2) 国土交通省酒田港湾事務所港湾業務艇「みずほ」による港内見学会                  「みずほ」による港内見学                  9:30～16:00の間に3回(各コース1時間)実施</p> <p>(3) 物販                  (4) その他イベント                  ①無料ステージイベント                  ②ビーチサンダル飛ばし競争                  ③魚型丸太釣り競争                  ④山車の展示                  ⑤海洋センタークラゲ展示</p>		
	他の会員の参考となる新しい試み等		
	<p>近くの別会場で行われる山形県主催の物産販売(主に農産物)イベントとみなとオアシスマつりを連携することにより、集客アップの相乗効果を図った。</p>		
実施にあたり苦労した点 (今後他の会員が実施する上で注意する点)	<p>近くの別会場で行われるイベントの詳細の決定が開催直前となり、参加団体への周知が遅くなったことから混乱を招く部分があったので、なるべく早い段階での決定と関係者への徹底した周知が必要だった。</p>		
参加者の反響 (参加者の声)	<p>普段乗船できない船の一般公開や「海」を感じるイベントに親子連れで楽しむお客様が多く、参加者には好評だった。</p>		
活動に対するPR内容	市広報への掲載、ラジオ番組での周知		
マスコミ等の反響	地元新聞社によりイベントの様子が取り上げられた。		
実施状況写真	別紙のとおり		

## 「2012 みなとオアシスマつり」事業報告

1. 名 称 「2012 みなとオアシスマつり」
2. 開催目的 「海の日」記念事業の一環として、海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う『海の日』の意義を広く市民、県民に啓発するとともに、賑わい創出空間としての「みなとオアシス酒田」の形成推進と認知度向上を図ることを目的とする。
3. 日 時 平成 24 年 7 月 28 日 (土)9:30～18:00
4. 会 場 酒田港本港地区(船場町緑地、東埠頭)
5. 主 催 「海の日」記念事業実行委員会  
山形県・酒田市・酒田商工会議所・国土交通省東北地方整備局酒田港湾事務所・  
酒田海上保安部・国土交通省東北運輸局山形運輸支局・海上保安協会山形県支部・  
酒田海運親和会・東北海事広報協会酒田支部・山形県漁業協同組合・酒田海洋少年  
団・酒田水先区水先人会・酒田小型船舶安全協会
6. 内 容 (1)働く船の一般公開 10:00～16:00(船舶により調整あり)  
①大型浚渫兼油回収船「白山」  
②海上保安庁巡視艇「べにばな」  
③山形県漁業監視調査船「月峯」  
④山形県立加茂水産高校実習船「鳥海丸」  
⑤酒田曳船タグボート「庄内丸」  
(2)国土交通省酒田港湾事務所港湾業務艇「みずほ」による港内見学会  
「みずほ」による港内見学  
9:30～16:00 の間に 3 回(各コース1時間)実施  
各コースとも定員は約 12 名(計約 36 名 事前に応募にて決定)  
(3)物販  
(4)その他イベント  
①無料ステージイベント  
②ビーチサンダル飛ばし競争  
③魚型丸太釣り競争  
④山車の展示  
⑤海洋センタークラゲ展示
7. 事 務 局 「海の日」記念事業実行委員会  
(酒田市商工観光部商工港湾課港湾空港係内)  
〒998-8540 酒田市本町 2-2-45  
TEL:0234-26-5758 FAX:0234-22-3910





海の生き物タッチプール

(庄内地区の水産高校  
加茂水産高校の協力)

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



海上保安庁によるPR

海上保安庁船舶の一般公開  
も合わせて実施。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....



ステージイベントの様子

ダンスの披露やクイズ大会  
等を実施。

写真は丸太型魚釣りの様子。

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

.....

# 日本海にぎわい・交流海道ネットワーク

## 【活動報告】

酒田市 商工観光部 商工港湾課



酒田市

～未来創造都市～

# みなとオアシスマつり

酒田港では、「海の日」記念事業の一環として、海の恩恵に感謝し、海洋国日本の繁栄を願う『海の日』の意義を広く市民、県民に啓発するとともに、賑わい創出空間としての「みなとオアシス酒田」の形成推進と認知度向上を図ることを目的に、平成19年度よりみなとオアシスマつりを開催しております。昨年度の参加者は約4,800人と盛況をみせました。また昨年度は福幸市と銘打って福島からのテナントも出店頂きました。



山車の展示



各種テナントの出店

【みなとオアシスマつり状況】

# 活動報告①（北前船）

酒田港は、河村瑞賢が江戸時代(1672年)に酒田から大阪まで米を運ぶため「西廻り航路」を開拓し、繁栄を極めた湊町。北前船の交易により「西の堺、東の酒田」といわれるほど。地元の大地主本間家は「本間様には及びもないが、せめてなりたや殿様に」とうたわれた湊まちです。

その北前船が復元され昨年の“みなとオアシスマつり”で一般公開されました。北前船の見学のため参加者は長蛇の列をつくりました。



北前船「みちのく丸」



北前船一般見学状況

“みなとオアシスまつり”では、イベントとして各種開催しておりますが、丸太釣り競争や、ビーチサンダル飛ばしなど、子供も参加できるイベントを実施しており、家族で来ても楽しめる“まつり”となっております。



丸太釣り競争



ビーチサンダル飛ばし

【イベント開催状況】

この他のイベントとしましては、加茂水族館の協力のもと海洋センターでクラゲ展を開催したり、ビニールプールに海の生き物を放し、手に触れることができるようなイベントを実施しています。このようなイベントを実施することで、遊びの中で海洋生物へ関心・興味を持って頂くと共に、海について理解を深めてもらうことも“まつり”の中で実施しております。



クラゲ展



海の生き物タッチプール

